

スポーツ推進委員のひろば

滋賀県スポーツ推進委員協議会
第90号
2021. 3

- P 1 ○県研修会
- P 2 ○初任者研修会
- P 3 ○地区別研修会
- P 4 ○表彰受賞者
- P 5 ○表彰受賞者
- P 6 ○市町アラカルト
- P 7 ○市町アラカルト
- P 8 ○来年度事業予定

令和2年度

滋賀県スポーツ推進委員研修会 大津市大会

いまこそスポーツの力で新しい健康生活を創造しよう
日々の健康維持の重要性と我々の活動



令和2年度滋賀県スポーツ推進委員研修会が、8月30日(日)に大津市市民会館で開催されました。

「いまこそスポーツの力で新しい健康生活を創造しよう」日々の健康維持の重要性と我々の活用」をテーマとして県下より、325名のスポーツ推進委員が参加されました。

本年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止策として、例年は1日開催のところ内容を変更し、半日開催となりました。感染防止策として会館入口にて検温、アルコール消毒の実施、フェイスシールド、ビニールシートなどの活用、会場座席間隔の確保、参加者にはマスク着用の徹底を行い開催に至りました。

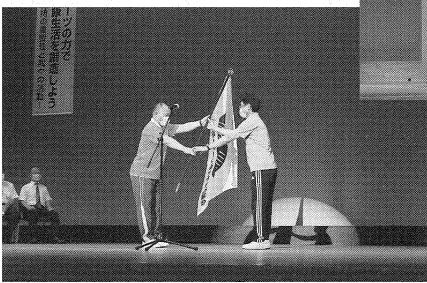


内容についても、半日開催に伴い、スポーツ推進委員の皆様のみがお集まりいただけるよう、ウェルカムアトラクションや基調講演の実施は取りやめ、簡素化を図りました。

開会式では、中嶋実滋賀県文化スポーツ部長、山本博一滋賀県スポーツ推進委員協議会会長の主催者代表挨拶に続き、佐藤健司大津市長に歓迎の言葉をいただきました。佐藤大津市長からは、地域のスポーツ活性化には、スポーツ推進委員の活躍が不可欠であるので、大変期待しているとお言葉を頂きました。

その後、長年にわたりスポーツ推進委員として活躍してこられた29名の功労者、7名の特別功労者、8名の20年勤続表彰者の方々が表彰され、各部門代表者に山本会長より表彰状が授与されました。

受賞者を代表して、大津市スポーツ推進委員の豆田浩一氏が謝辞を述べられました。



その後、事例発表として甲賀市スポーツ推進委員会の山崎隆司氏から「ホストタウン事業から学ぶ」、彦根市スポーツ推進委員協議会の根本一恵氏から「ピンチをチャンスに！市民の生涯スポーツ推進のため、できる努力を」と題して発表がありました。

コロナ禍で各市町でも活動が制限されている中、他の市町がどのような取組をされているのかを共有できる良い機会となり、参加者も熱心に聞き入り、その後の質疑応答でも活発な意見交換がありました。

換気のための十分な休憩がとられた後、閉会式では、本年度研修会を主管された大津市より、来年度開催の守山市に滋賀県スポーツ推進委員協議会旗の引き継ぎが行われ、参加者全員が来年は通常の大会が開催されることを願い、全ての日程が終了致しました。

本年度は、コロナ禍の中で通常とは異なる形での開催となりましたが、実行委員会をはじめ、開催地の皆様、当日参加いただきました皆様、事務局、関係者の皆様に変なお世話になり、とても有意義な研修となりました。



令和2年度滋賀県スポーツ推進委員功労者表彰

(順不同敬称略)

功労者(29名)

- 豆田 浩一 (大津市)
- 廣瀬 文夫 (大津市)
- 谷 寿之 (大津市)
- 吉田 紀彦 (彦根市)
- 常陸 和宏 (長浜市)
- 森 美樹雄 (近江八幡市)
- 爪 登 (近江八幡市)
- 永福 幸浩 (近江八幡市)
- 久郷 利雄 (近江八幡市)
- 奥野 久雄 (草津市)
- 辻本 太一 (草津市)
- 服部 勝義 (草津市)
- 北村 重史 (守山市)
- 野口 浩 (守山市)
- 狩野 正伸 (栗東市)
- 入江 祥子 (栗東市)
- 金林 正子 (甲賀市)
- 朝倉 篤 (甲賀市)
- 外田 順一 (野洲市)

- 小島 睦 (高島市)
- 廣田 了三 (東近江市)
- 栗田 明美 (東近江市)
- 丸山 直輝 (東近江市)
- 岩崎 俊彦 (米原市)
- 西村 保子 (日野町)
- 藤澤 祥己 (日野町)
- 高橋亜津子 (日野町)
- 吉澤 典昭 (日野町)
- 藤森 教子 (日野町)
- 八田 桂子 (草津市)
- 望月 健 (湖南市)
- 中村 久昭 (高島市)
- 中村 幸雄 (東近江市)
- 山中 秀記 (竜王町)
- 徳田 寿 (愛荘町)
- 国領 靖浩 (愛荘町)

特別功労者(7名)

二十年勤続(8名)

- 野寺 正洋 (長浜市)
- 橋本 孝子 (長浜市)
- 河村 智 (近江八幡市)
- 村井 寛治 (近江八幡市)
- 岡山 茂子 (草津市)
- 藤原 信一 (草津市)
- 中野 忠司 (栗東市)
- 高田 勝彦 (東近江市)



令和2・3年度 滋賀県スポーツ推進委員協議会 組織機構

顧問 中嶋 実
文化スポーツ部長

会長(1名) 山本 博一 (野洲市)

監事 松居 正治 (湖東)
山本 渉 (湖西)

参与 辻 睦弘
文化スポーツ部スポーツ課長

副会長(4名) 山口 昭二 (大津市)
嘉悦 和子 (草津市)
村井 寛治 (近江八幡市)
高橋 伊三男 (彦根市)

事務局 野瀬 千晴 (スポーツ課)
西川 清彦 (スポーツ課)
長瀬 慎吾 (スポーツ課)

理事			
湖西ブロック	湖南ブロック	湖東ブロック	湖北ブロック
女性 田邊 栄美子	女性 若松 津賀子	女性 奥川 喜美枝	女性 荒木 茂子
高島市 田中 孝夫	守山市 川隅 紀子	東近江市 河村 圭三	長浜市 上杉 常也
	栗東市 大江 正美	日野町 奥村 八重子	米原市 宮野 博幸
	甲賀市 大西 久美子	竜王町 江口 克幸	
	野洲市 松並 典子	愛荘町 小林 忠道	
	湖南市 山下 秀文	豊郷町 戸田 光一	
		甲良町 大橋 喜代一	
		多賀町 集 治真司	

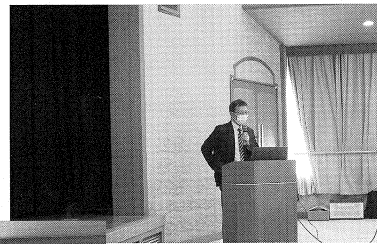
令和2年度 初任者研修会

新たな形での初開催！

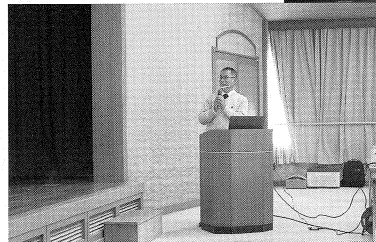
令和2年度滋賀県スポーツ推進委員初任者研修会が、令和2年11月14日(土)に滋賀県庁新館大会議室にて開催されました。

例年は、6月に開催している「いきいき研修会」にて伝達研修を実施していましたが、今年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響で中止となったことから、これまでは開催していなかった講義形式の研修として新たに実施することとなりました。内容は初任者向けのものとなりましたが、どなたでも参加できるようにしたところ、新人・ベテラン、また各市町事務局職員も含め、約90名が参加されました。

研修は2部に分かれており、前半は「スポーツ推進委員の役割」と題した講義を行いました。講師は過去にスポーツ推進委員リーダー養成講習会を受講され、滋賀県スポーツ推進委員協議会「リーダー会」に所属されている田中孝夫氏(高島市)と山下秀文氏(湖南市)が務められました。まず田中氏からは、スポーツ振興の変遷として、スポーツ振興法からスポーツ基本法へと変わる中で、体育指導員からスポーツ推進委員へと変わっていった経緯や、スポーツ推進委員に求められる資質について、またスポーツ推進委員の選任方法についてなど、具体的な事例を用いてご講義くださいました。スポーツ推進委員の存在意義、自分に何を求められているのか、新人委員の皆さんは深く学ばれている様子でした。



[上：田中氏]



[左：山下氏]

続いて山下氏からは、スポーツ推進委員の資質の向上について、全国・近畿・県等における過去の研修会での基調講演の内容について紹介いただいたり、事業計画を考える際の「PDCAサイクル」の大切さについて、またリスクマネジメントについてなど、具体的な内容についてご講義くださいました。

また、過去の講演内容の例として、「ベックブートク」について紹介していただき、前向きな言葉かけの大切さについて、参加者の皆さんも大きく頷いておられました。



グループワーク(意見交換)

後半は、参加者同士によるグループワークを行いました。

- ①今、スポーツ推進委員にできること
 - ②スポーツ推進委員の知名度を上げよう
 - ③コロナ禍でスポーツ推進委員ができること
- の各テーマ別に分かれて、まずはブレインストーミング、その後は意見交換を行いました。

新人・ベテランに関係なく、それぞれのテーマごとに、課題解決に向けて真剣に考え、どのグループも積極的な意見交換がみられました。同時に、他市町の状況等についても情報交換され、非常に有意義な時間となりました。

これまでは実技研修と抱き合わせで実施していましたが、やはり講義は講義で切り離す方がより良い研修となると感じました。今回をきっかけに、来年度以降も継続して実施していく価値のある研修となりました。

参加者アンケートより

(初任者)

・コロナもあり、スポーツ推進委員の役割があまりわからないまま参加していたが、今回の研修で少し理解できた。グループワークで交流ができてよかった。人のつながりが大切だと感じた。

(ベテラン委員)

・新任の方との交流の場として非常に有意義だった。
・市町は違って、悩んでいることは同じ。こういう交流の場がもつとあってもいい。

(事務局職員)

・事務局もスボ推の基本的な話を聞く場が今までなかったため、とても参考になった。
・事務局間も情報交換ができて有意義だった。



発表

全国表彰受賞者の声

文部科学大臣表彰

野洲市スポーツ推進委員

岩井 孝子



この度、栄えある文部科学大臣表彰の栄誉を賜り、心より感謝申し上げます。これもひとえに行政の皆様、諸先輩の皆様、スポーツ推進委員の皆様のお陰であると深く感謝しております。

昨年はコロナ禍において、企画した事業のほとんどが中止となり歯がゆい思いをし、このような状況下で何ができるのかを考えさせられる日々が続きました。まだまだ感染拡大が続いているところですが、一日も早い収束を願うばかりです。

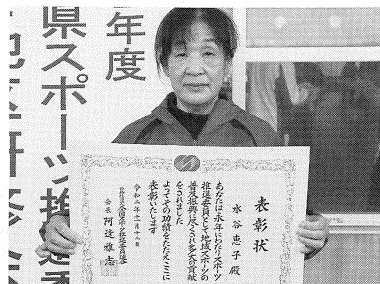
今回の受賞を励みにスポーツ推進委員としての役割と使命を自覚し、今後も地域スポーツの推進をはじめ、障がい者スポーツや数多くのニュースポーツの普及・支援に積極的に関わり、子どもから高齢者までの幅広い世代がスポーツを楽しめるよう

微力ながら取り組んでいきたいと考えています。

全国功労者表彰

東近江市スポーツ推進委員

水谷 恵子



この度は、全国功労者表彰を頂きありがとうございます。

東近江市では、コロナ禍の中、事業等が6月頃から少しずつ始まり、ウォーキング、デイスコン大会等、三密を避けて取り組んで参りました。

早や26年、何度か辞めようと思うこともありましたが、家族や委員の皆様のお陰でここまで出来ました。今年は3月で定年という大きな転機を迎え、私自身もどうしたら健康でいられるか日々考えさせられています。

これから地域の皆様と一緒に楽しく過ごしていく中で、スクエアステップ指導員の資格も生かして、皆様が健康で住みよい街づくりに努めてまいります。

全国功労者表彰

愛荘町スポーツ推進委員

小林 忠道



この度、全国功労者表彰を賜り心より感謝とお礼申し上げます。

本年度は、コロナ禍で全国大会が中止になりましたが、地区研修会において受賞の場を設けていただいたことに感謝申し上げます。

今回、このような栄えある賞を受賞できたのも、今日まで御指導、御支援頂きました諸先輩方やスポーツ推進委員の仲間たち、行政の皆様、地域の方々のおかげと思っております。

滋賀国スポ、障スポが延期になり、東京オリ・パラの開催も危うい中、2022年に滋賀県で全国スポーツ推進委員研究協議会の開催が予定されています。今後は、本大会成功に向けて微力ですが尽力してまいります。

また、地域においても、より一層の生涯スポーツの推進に努力してまいりますので、更なる御指導、御鞭撻のほどよろしくお願い致します。

30年勤続表彰

長浜市スポーツ推進委員

上杉 常也



30年勤続表彰を賜る事となりましたが、世界的なコロナ禍により、今年度は全国大会が中止となりましたが、第2地区研修会で改めて表彰をしていただき、本当に榮譽に感じております。

平成元年に体育指導委員に任命され、先輩諸氏から何もわからない私をご指導いただき、いつの間にか、平成から令和の年号に変わってしまいました。

現在は、スポーツ推進委員に名称も変わり、活動内容も行政主導からスポーツ推進委員を主体とする活動に変化してきました。このまま、30年という長きにわたって活動できたのも、推進委員の仲間たち、市の関係各位、地域づくりの仲間、そして家族の協力があったからこそと感じております。本当に感謝の言葉しかありません。

私たちの市も合併によりエリアも増え、委員1人の担当人口も大きくなりましたが、スポー

推進委員の大きな役割は、地域の人のコーディネーターとなることだと思っております。また今後は若い力も必要であり、熱意のある若い人材の育成が不可欠と感じております。微力ですが、体が丈夫なうちは頑張っていきたいと思っております。

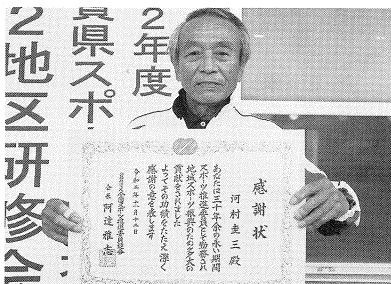
この度は30年勤続表彰および滋賀県スポーツ顕彰を頂き、心より感謝申し上げます。

30年勤続表彰

滋賀県スポーツ顕彰

東近江市スポーツ推進委員

河村 圭三



長い間、体指、スポ推を続けてこられたものと、自分でも感心しております。

この間、色々な人々と触れ合い、良い仲間との出会いがあったからこそ務められたものと感謝しております。

現在、東近江市スポーツ推進委員協議会では、幼児、障害者、高齢者部会に分かれ、体力測定やニュースポーツの普及に取り組んでおります。今後も元気な高齢者の見本として、スク

エアステップ等、年齢に応じたニュースポーツで高齢者の健康増進に努力してまいります。

全国優良団体表彰

甲賀市スポーツ推進委員会



この度、栄ある優良団体表彰を賜り、感謝の念に堪えません。

甲賀市では、市民の皆様が気軽に参加でき、運動の必要性を実感いただけるようニュースポーツ体験・体力測定やスポーツ大会の運営などの活動を行っています。また、最近では、2025年の全国障害者スポーツ大会で実施予定の「ポッチャ」種目をツールとした取組を進めており、年齢や障がいの有無に関わらず市民の皆様楽しんでいただいています。

これからも、この賞に恥じないよう、甲賀市スポーツ推進委員が一丸となり、更なる研鑽を積み、スポーツによる健康・体力の維持増進と市民交流の拡充を図るとともに、ライフステージ・ライフサイクルに合ったスポーツ活動を推進できるよう努めたいと考えております。

近畿表彰受賞者の声

近畿功労者表彰

大津市スポーツ推進委員

山口 昭一



この度、近畿功労者表彰という栄えある賞を賜り深く感謝するとともにお礼申し上げます。

これもひとえに諸先輩方、スポーツ推進委員の皆様、行政の皆様のご指導、ご支援の賜物と重ねて感謝申し上げます。

思えば体育指導委員からスポーツ推進委員に名前が変更され、我々に求められる内容も大きく様変わりしました。スポーツ推進委員協議会の皆様と変化に対応しつつ、地域スポーツの発展を目指し活動してきました。令和2年度は、新型コロナウイルスウィルス感染拡大にて大幅な活動縮小となりましたが、地域スポーツの発展について見つめ直す機会となりました。今後は、新型コロナと共存しスポーツを地域の皆様と楽しんでいく所存です。

近畿功労者表彰

彦根市スポーツ推進委員

松本 宏



この度、近畿功労者表彰を賜り、感謝申し上げます。本来なら2月の滋賀県大会での受賞でしたが、コロナ禍で中止となり、本音は少し残念ですが、将来振り返った時にとても印象に残る思い出になると思っております。

平成14年4月に体育指導委員に委嘱され、19年という長きに渡り活動を継続できたのも、良き先輩委員や同僚委員に恵まれたこと、地元の歴代体振会長や活動できる環境を整えてくれた家族の協力のおかげと深く感謝しております。

これまでの活動で特に印象的であったのは彦根発祥のニュースポーツであるスパーカコムをほぼ最初の製作から携わり、完成後は県内外に出向いて普及活動を行った事です。またスボレク滋賀のサポーターとして開会式のセレモニーに参加し、選

手をお迎えした事も良き思い出です。

コロナ禍の中、事業も制限され思うように活動できない状況ですが、収束した暁には生涯スポーツの普及発展の為に一層努力して参ります。

近畿功労者表彰

近江八幡市スポーツ推進委員

山村 俊彦



この度、近畿功労者表彰を賜わり、感謝とともに身の引き締まる思いです。これもひとえに、多くの先輩方や地域の方々のお支え、何より家族の理解があったことと心から感謝しております。

平成8年に体育指導委員を拝命し、内向的な私にこの重責が務まるかと悩みましたが、「自分を变えていく」という意識のもと、25年間たいへん多くの経験をさせていただきました。スポーツ推進委員は、与えられた知識や技能を地域の人々にお返しをすることが大きな仕事ではないかと考えます。今後も微力ではありますが、市民の皆

さまの健康増進に少しでも貢献できればと思っております。

近畿功労者表彰

栗東市スポーツ推進委員

齋木 泰子



この度は令和2年度近畿功労者表彰を頂き、とても光栄なことに嬉しく思います。

体育指導委員の名前すら知らなかった私は、生涯スポーツの普及・推進、地域スポーツ支援の場を通して多くの人と出会い、多くの事を学びました。

先輩委員の皆様には、委員の心構えをご指導いただきました。各種研修会、講演会等へ参加を重ねるうちに、他市町のスポーツ推進委員の皆様にも、気軽に笑顔で、お声を掛けて頂けるようになりました。

皆様方のお陰で、19年間も活動を続けることができましたこと、心より感謝申し上げますとともに、地域では「スポ推さん」と気軽に声を掛けていたいただけるよう努めたいと思います。

近畿功労者表彰

甲賀市スポーツ推進委員

玉井 英幸



この度、功労者表彰という名誉ある賞をいただき、私にとつて身に余る榮譽であるだけでなく、この20年を振り返るよい機会となり、日頃よりご指導いただき、諸先輩方ならびに、活動を共にする推進委員の皆様のおかげと感謝しております。

体育指導員時代より総合型地域スポーツクラブの立ち上げや地域の方々へのスポーツ推進等に関わらせていただきましたが、環境の変化により推進委員の役割も、障がい者スポーツ、ジュニアスポーツ、高齢者に対する運動指導など多様化する中、昨今ではコロナ対策など、安全な環境の中でスポーツを通じて健康や体力づくりに課題を感じております。

これからのスポーツ環境の変化に対応していくためにも、新しい分野の知識を深めるための研修会に積極的に参加しスキルアップに精進して参る所存です。

近畿功労者表彰

米原市スポーツ推進委員

荒木 茂子



この度は令和2年度近畿功労者表彰を賜り心より御礼申し上げます。今日まで活動できたことは、共に助け合う仲間と理解してくれた家族のお陰と心から感謝しております。この20年余りで様々な研修や活動を経験した事が、私自身スポーツをする・見る・人と関わる楽しさを知るきっかけとなりました。

今年にはコロナ禍の為、イベント自粛など生活が一変しましたが、誰もが健康の大切さを感じた一年ではなかったでしょうか？少子高齢化、子供の教育優先時代の中、スポーツを通じて楽しみながら健康を維持するサポート・人と関わる楽しさを伝えることができればと思っております。これからも仲間と共に地域住民の皆さんが楽しみながら健康寿命を延ばせるようにスポーツを「する・見る・支える」活動を続けたいと思います。

市町からの活動報告①

湖南省 スポーツ推進委員会の活動について

スポーツ推進委員数 19名
(男11人・女8人)

湖南省スポーツ推進委員会は現在19名の委員で構成されています。市スポーツ振興、市民の運動への関心・運動実施率向上のため、4本柱(継続型・連携型・共催型・イベント型)を軸に活動を展開しています。

◇湖南省 スポーツフェスティバル

湖南省スポーツフェスティバルは、湖南省と湖南省スポーツ協会の共催事業で2017年からスタートし、市民の方が様々なスポーツ種目やレクリエーション種目を体験しながら、スポーツの楽しさを感じ、体力向上や健康づくり、スポーツ振興を目的として実施されるイベントです。またスペシャルゲストを招き、教室プログラムや実技を行ってもらうなど技術体験・成長体験というカテゴリーにも力を入れています。更に、2019年はスポーツと健康の繋がりをより深く感じていただくため、「健康まつり」とコラボ開催をしました。参加者数も開催毎に増えています。

◇アレンジでもっと楽しく

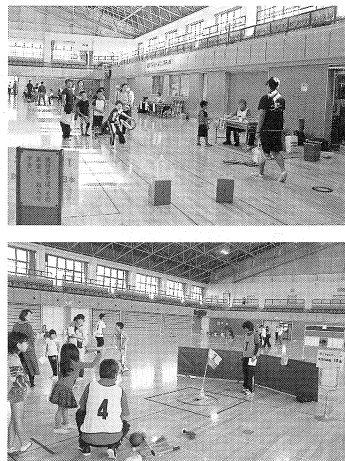
スポーツフェスティバル内で2つの事業(親子ふれあいリズム体操・ニュースポーツ)を毎年実施しています。「親子ふれあいリズム体操」は、流行りの音楽をもとに独自で内容・振付を考案した、親子で楽しめる体操・リズムダンスです。昨年度には県の研修会において、皆様



にその一部を体験していただきました。ニュースポーツでは、エリア内で自由にニュースポーツを体験してもらうというコーナーですが、2019年に「ニュースポーツの当てチャレンジラリー」という事



[上：親子ふれあいリズム体操]



[左：的当てチャレンジラリー]

業を行いました。これは、既存のニュースポーツを簡易的な形式でアレンジし、参加者がスコアカードを持ち、得点をつけながら体験していくものです。スコアカードにはニュースポーツの由来や公式ルールも一部記載しており、待ち時間の間や持ち帰って学べる工夫も盛り込んでいます。もちろん、スポーツ推進委員が楽しく紹介・解説も交えていきます。ピロポゴルフではホールインワンも出て、大盛り上がりしました。

◇次のスポーツ参加へ繋げ

更なるスポーツの普及を

スポーツフェスティバルでの事業の結果、スポーツ出前講座の依頼に繋がることや、湖南省スポーツ推進委員事業であるKONANSPORTS(月2回の体育館開放事業)の参加者数増加の結果に繋がりました。各事業できめ細かな工夫や広報活動を行うことで次の活動に、次のスポーツ参加へ繋げていきます。また、湖南省ではスポーツ推進計画において市民の運動実施率向上を目標に掲げており、目標の達成に向けて湖南省スポーツ推進委員会として独自のアイデアや強みを活かした取組でこれに寄与していきます。

今後もあるこの手の思索を胸に、スポーツ推進活動を行っていきます。



[的当てチャレンジラリー スコアカード]

市町からの活動報告②

豊郷町 スポーツ推進委員会 の活動について

スポーツ推進委員数 7名

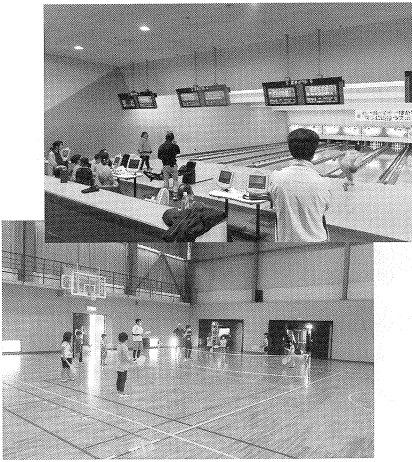
(男4人・女3人)

豊郷町では7名のスポーツ推進委員が地域住民のスポーツ活動促進のため、事業や応援活動を実施しています。

豊郷町スポーツ推進計画でも謳われています「子どもからお年寄りまで、だれもがスポーツを楽しむ、いきいきとした元気な豊郷町」を目指して日々活動しており、小さな町であるからこそ、地域や町との「つながり」を大切に活動を行っています。

◎豊郷町ボウリング大会

主催事業としては年に一度のボウリング



大会があります。2025年開催の第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会では彦根市と犬上郡3町が共同してボウリング競技を実施します。国スポ・障スポに向けて豊郷町でのボウリング競技の関心を高めるとともに、スポーツに親しむ機会を提供しています。

◎地域各種団体との協力

○豊郷町青少年育成町民会議との協力

豊郷町青少年育成町民会議主催のさつこふれあい教室では、小学校低学年を対象としたニュースポーツ大会を開催しています。小学校低学年でも楽しめるようなスポーツを準備し、また、普段関わり合いを持たない子ども同士であっても打ち解けることができるような工夫を行っています。

○豊郷町スポーツ協会との協力

豊郷町スポーツ協会の実施する事業では、豊郷町民健康フェスティバルを始め、グラウンドゴルフ大会、ソフトボール大会などの事業で協力をしています。

また、犬上郡スポーツ協会で行われる各種スポーツ大会や、犬上郡ふるさとウォークでもたくさんの方にスポーツに親しんでいただく機会の提供ができるよう協力しています。

コロナ禍でスポーツにふれることが難しくなっていく中ではありますが、だれもがスポーツを楽しめる豊郷町を目指してこれからも活動を行っていきます。

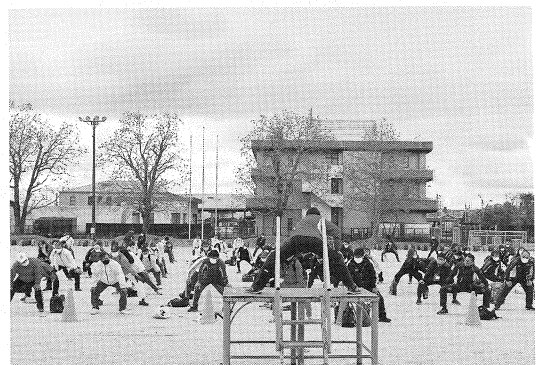
第1地区 研修会

草津小学校他

令和2年11月28日

第1地区研修会は11月28日(土)に草津市立草津小学校にて開催されました。今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、午前半日の外での開催となりましたが、146名のスポーツ推進委員が参加されました。

まず開会式では、滋賀県スポーツ推進委員協議会副会長の嘉悦和子氏のあいさつと、草津市教育委員会事務局教育部長の居川哲雄氏に歓迎の言葉をいただきました。続いて、今年度の全国スポーツ推進委員研究協議会が中止となったことから、文部科学大臣表彰受賞者および全国スポーツ推進委員優良団体表彰受賞者の表彰式を、滋賀県スポーツ推進委員協議会会長の山本博一氏より行われました。



実技研修ではウォーキングを行い、草津宿本陣に入館して草津の歴史を体験しました。また、令和4年度全国スポーツ推進委員研究協議会の会場であるYMITアリーナを下見も兼ねて訪れました。



コロナ禍での開催でしたが、スポーツ推進委員の皆さんや事務局、関係者のご協力もあり、大変有意義な研修会となりました。

令和2年11月29日(日)多賀町B&G海洋センターにて、令和2年度滋賀県スポーツ推進委員第2地区研修会が開催されました。本年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、実技研修のみとなりましたが、124名が参加されました。

まず開会式では、滋賀県スポーツ推進委員協議会副会長の高橋伊三男氏の挨拶に続き、多賀町教育委員会教育長の山中健一様に歓迎の言葉をいただきました。また、今年度の全国研究協議会が中止となった代わりに、全国功労者表彰・30年勤続表彰の伝達式が行われました。

準備体操では様々なスポーツの動きを取り入れ、楽しみながらできるオリジナルの「スポ健体操」を音楽に合わせて行いました。



実技研修では、木を使ったニュースポーツである「クツプ」と「モルック」を体験しました。「モルック」は倒した本数やモルックに書かれている数字を足して50ちょうどになれば勝ちというルールで、分かりやすく子供から大人まですぐに楽しめるような種目でした。「クツプ」は対戦形式で相手のクツプを全て倒して最後にキングを倒せば勝利という、戦略性がある競技で、大人も十分に楽しめる内容でした。参加者は、楽しみながらも、両競技の良さである、手軽さや奥深さなどを理解しながら、楽しんでいました。会場では木がぶつかり合う心地良い音が響く一方で、参加者の歓声が聞こえるなど、活気のある実技研修となりました。



今年度の研修会はコロナ対策のため飲食等のおもてなしを自粛するなどしながらの開催となりました。このような状況下でも研修会を実施できたことで、体を動かすことの大切さを改めて実感する機会にもなり有意義な研修会となりました。

令和3年度 主な行事予定

いきいき研修会	(期 日) 令和3年6月19日(土) (会 場) YMITアリーナ
滋賀県スポーツ推進委員研修会 (守山市)	(期 日) 令和3年9月5日(日) (会 場) 守山市民ホール
全国スポーツ推進委員研究協議会 (佐賀県)	(期 日) 令和3年11月18日(木)~19日(金) (会 場) SAGAサンライズパーク総合体育館
滋賀県スポーツ推進委員初任者研修会	(期 日) 令和3年11月13日(土) (会 場) (調整中)
第1地区 (湖西・湖南) 研修会	(期 日) 令和3年11月27日(土) (会 場) 湖南市総合体育館 (予定)
第2地区 (湖東・湖北) 研修会	(期 日) (調整中) (会 場) (米原市・調整中)
近畿スポーツ推進委員研究協議会 (奈良県)	(期 日) 令和4年2月4日(金)~5日(土) (会 場) なら100年会館

令和4年度の全国研究協議会は滋賀県開催です!!